

学校評議員会議録

開催日時	令和8年7月16日（木）15：20～16：30		
会 場	北海道札幌月寒高等学校 校長室		
出席者数	学校評議員 2名	学校職員 5名	
出席者名	開発 好博 小竹 知子（欠席） 遠藤 美枝 杉谷悠希子（欠席） 石田 朝武（欠席）	校 長 黒島 敏 副 校 長 荻田 英樹 全日教頭 加藤 明人 定時教頭 大野 直也 事 務 長 盛 信之	記 録 荻田 英樹
会議次第			
1 校内見学（全国大会壮行会参観） 2 会議 (1) 委嘱状交付 (2) 校長挨拶 (3) 出席者自己紹介 (4) 学校概要説明 (5) 令和8年度学校経営方針について (6) 質疑応答及び意見交換（○ →学校評議員の意見 ・ →本校職員の説明） ア 外部活動・部室設置について ・ふるさと納税のシステムを十分理解せずに、善意のみで協力いただいている傾向が見られた。システムを十分理解いただければもっと大きな金額を寄付しても良いと考える保護者も出てくると感じている。 ○返礼品のかわりではないが、例えば寄付いただいた方々に「学校祭観覧チケット」のような「特別感のある何か」が提供できないだろうか。そうすることで寄付を希望する保護者も出てくると考える⇒・学校でも検討したい イ P T A役員選出について ○本校では現在まである程度希望者が出てきているものの、他校ではなかなか手が上がらず、どの学校でも苦慮している。例えば役員をやることによって特典（例えば一般の保護者では見られない行事を見られる等）をつけて募集し、成功している学校の事例もある。将来的にはそういった方策も検討した方が良いと考える。 ・石狩管内の学校では実際にそういう形で役員を希望する人が多い学校もある。参考にしていくことも考慮したい ウ 様々な学校の取組について ○楽メの登録について、入学式後すぐにやってみてはどうか。入学式後は保護者も集中度が高く、効果があるように思う。また、付随して入学案内の中に読んでほしいものを入れるのも策だと思う。入学時はたくさん書類があっても集中度が高いため、読む可能性が高いと考える。 ○高校三年間の生活の中で生徒自身が自分の学校を誇りの持てるように育ててほしい。そうすることで、保護者も本校への愛着もわくと考えるし、それがひいては生徒募集等にも伝わると思う（愛校心を育ててほしいという意見も） ・様々な意見をいただき感謝する。社会に出たときに色々な意味で有為な人材を育てられるよう鋭意進めていくため、今後も力添えをいただきたい。 (7) 次回の予告について 例年2月下旬に実施。2月実施に向けて、学校のスケジュール等勘案し、委員の皆様にご改めお諮りする。			
上記のとおり会議を開催した。 令和8年7月17日（金） 北海道札幌月寒高等学校長 黒島 敏			